

令和7年10月1日作成

本部			本館		別館		新館	
大規模地震発生から本部隊集合								
14:00		●緊急地震速報発令 『訓練放送。こちらは [ ] です。緊急地震速報が出されました。強い揺れに備えて、身の安全を確保してください。』(2回繰り返す。)						
14:00		●初期行動 各自、在席中の想定のもと、窓や棚から離れ、安全な場所へ速やかに移動する。						
14:01		●大規模地震発生(大阪市北区にて震度6強を観測したとの想定) 『訓練放送。こちらは [ ] です。ただ今大きな地震が発生しています。身の安全を確保してください。』(2回繰り返す。)						
14:02		●地震収束						
14:03		●自衛消防組織の活動開始要請 『訓練放送。こちらは [ ] です。揺れは収まりましたが、余震が起こる可能性があります。落下物に注意し、身の安全を確保してください。職員は、扉を開放するなど、避難経路を確保してください。来庁者の皆様へは安全確認中のため、その場で待機するよう指示してください。自衛消防組織の活動を開始します。本部隊は、[ ] に集合してください。総括地区隊長は、トランシーバー及びPCを持参し、[ ] に参集してください。地区隊は、被害状況を確認し、地区隊長へ順次報告してください。』(2回繰り返す。)						
		●本部隊集合まで [ ] 統括管理者、代行者が [ ] に到着するまで少し時間を要する想定で、指揮班長が代理で指示を出す。						
14:05	指揮班長 → 設備	●本部隊集合まで(設備監視・警備班からの報告) 『設備担当は、設備の状況を確認してください。』						
	指揮班長 → 警備	『警備担当は、本別館の渡り廊下及び渡り廊下の下道路の通行禁止の措置を取り、各玄関の状況を確認してください。』						
	設備 → 指揮班長	『設備担当から報告します。 放送設備及び電話設備は使用可能です。電気設備の故障は生じておらず、非常用電源が稼働中です。 エレベーターについては、管制装置が働き、全機停止中。閉じ込め者の確認中です。』						
	警備 → 指揮班長	『警備担当から報告します。 渡り廊下及び渡り廊下の下道路の通行禁止措置が終了しました。 各玄関を確認したところ、本館正面玄関及び新館正面玄関は、ガラスが散乱しており、通行できません。 本館と新館の連絡通路は通行可能です。 別館は、現在のところ異常ありません。 なお、南西芝生は安全です。』						
	指揮班長 → 警備	『警備担当は、各玄間に建物の安全が確認できるまで入庁を制限するように連絡してください。』						
[ ] へ本部隊全員が到着(本部立ち上げ)								
14:07	指揮班長 → 総括	●初期報告 ※判明次第、先行して情報をホワイトボードに書き込んでおく 『統括管理者に報告します。 現在、設備監視・警備班に命じ、本別館の渡り廊下通行禁止の措置を行っています。 それに伴い、渡り廊下の下道路も通行禁止にしています。 また、庁舎設備等の状況を確認しており、現段階での情報では、 ・全館とも電気設備の故障は生じておらず、非常用電源が稼働中です。 ・建物被害状況については、確認中です。 ・放送設備に異常ありません。内線電話も使用可能です。 ・エレベーターは全機停止しています。閉じ込め確認についても併せて行っています。 ・各建物の玄間にては、本館正面玄関及び新館正面の窓ガラスが割れて散乱しており、使用できません。 ・本館と新館の連絡通路は通行可能です。 ・別館については現在のところ異常ありません。 ・建物の安全確認ができるまで建物への入庁を制限するよう警備担当に指示しています。 ・南西芝生は無事であり、負傷者が発見される可能性があるため、南西芝生に救護所の設置を要請します。 通常閉鎖している玄間にて、必要であれば開放の指示をお願いします。』						
14:08	統括 → 通報	●通報班への放送指示 『通報班は、各館の在館者に対して、 ・慌てず落ち着いて行動すること ・エレベーターを使用しないこと ・倒壊の危険があるため、本別館の2階、3階の渡り廊下、渡り廊下の下道路は通行できること ・ガラスが割れて散乱しているため、本館の正面玄関及び新館正面には近づかないこと ・地区隊長は被害状況を把握でき次第、速やかに総括地区隊長に報告すること 以上を全館放送してください。 今後、全館放送を開始する際は、トランシーバーで各総括に一報を入れてから放送してください。』	本部隊 → 本館総括	※トランシーバーで一斉発報 『本部隊から各総括へ ただいまから全館放送実施 差支えの有無を本館・別館・新館 の順で報告願います。』 (返答例) 『○館 承知』 『○館 放送中 終了次第発報します』	本部隊 → 別館総括	※トランシーバーで一斉発報 『本部隊から各総括へ ただいまから全館放送実施 差支えの有無を本館・別館・新館 の順で報告願います。』 (返答例) 『○館 承知』 『○館 放送中 終了次第発報します』	本部隊 → 新館総括	※トランシーバーで一斉発報 『本部隊から各総括へ ただいまから全館放送実施 差支えの有無を本館・別館・新館 の順で報告願います。』 (返答例) 『○館 承知』 『○館 放送中 終了次第発報します』

## 令和7年度 総合防災訓練実施シナリオ

令和7年10月1日作成

本部					本館			別館			新館				
14:08	通報	→ 全館放送	『訓練放送。自衛消防本部からお知らせします。現在、安全確認を行っています。次の点に注意し、慌てず落ち着いて行動して下さい。』 <ul style="list-style-type: none"><li>・エレベーターは使用しないでください。</li><li>・倒壊の危険があるため、本館別館の2階、3階の「渡り廊下」、「渡り廊下の下道路」は通行しないでください。</li><li>・ガラスが割れているため、本館の正面玄関及び新館の正面玄関には近づかないでください。</li><li>・地区隊長は被害状況を把握でき次第、速やかに総括地区隊長に報告してください。</li></ul> 『次の放送があるまでそのままお待ちください。』(2回繰り返す。)		※地区隊長は、地区隊に対して、全館放送が流れた後、地区隊内で情報が共有されているか、相互に声かけ等で確認する		※地区隊長は、地区隊に対して、全館放送が流れた後、地区隊内で情報が共有されているか、相互に声かけ等で確認する		※地区隊長は、地区隊に対して、全館放送が流れた後、地区隊内で情報が共有されているか、相互に声かけ等で確認する		※地区隊長は、地区隊に対して、全館放送が流れた後、地区隊内で情報が共有されているか、相互に声かけ等で確認する		※地区隊長は、地区隊に対して、全館放送が流れた後、地区隊内で情報が共有されているか、相互に声かけ等で確認する		
14:10	統括	→ 救護班長	●救護所の設置指示 『救護班は、救護所を本館庁舎南西芝生に設置してください。』												
	救護班長	→ 統括	『救護班了解。本館庁舎南西芝生に救護所を設置します。』※設備担当からトランシーバーを受け取り、副班長は現場に向かう。	本部隊	→	本館総括	※トランシーバーで一斉発報『本部隊から各総括へ ただいまから全館放送実施 差支えの有無を本館・別館・新館 の順で報告願います。』(返答例) 『○館 承知』 『○館 放送中 終了次第発報します』	本部隊	→	別館総括	※トランシーバーで一斉発報『本部隊から各総括へ ただいまから全館放送実施 差支えの有無を本館・別館・新館 の順で報告願います。』(返答例) 『○館 承知』 『○館 放送中 終了次第発報します』	本部隊	→	新館総括	※トランシーバーで一斉発報『本部隊から各総括へ ただいまから全館放送実施 差支えの有無を本館・別館・新館 の順で報告願います。』(返答例) 『○館 承知』 『○館 放送中 終了次第発報します』
	統括	→ 通報	『通報班は、救護所の設置及び地震等の情報について、全館に放送してください。』												
	通報	→ 全館放送	『訓練放送。自衛消防本部からお知らせします。本館庁舎南西芝生に救護所を設置します。救護班班員は [REDACTED] 保管の救護所設置物品を回収し、南西芝生に救護所を設置してください。負傷者は救護所へ搬送してください。引き続き、火災及び建物の安全確認を行っています。庁舎内にいる方は放送及び係員の指示に従い、慌てず落ち着いて行動して下さい。』(2回繰り返す)												
			●避難経路の確保												
	統括	→ 本館指揮	各館指揮班は各館総括に、現在使用できる玄関を次のとおり連絡してください。 本館は、東玄関のみ 別館は、正面玄関のみ 新館は、西玄関及び本館への連絡通路												
	本館指揮	→ 本館総括	『本部指揮班から指示します。 ・現在使用できる玄関は東玄関のみであることを地区隊に連絡してください。』												
	別館指揮	→ 別館総括	『本部指揮班から指示します。 ・現在使用できる玄関は正面玄関のみであることを地区隊に連絡してください。』												
	新館指揮	→ 新館総括	『本部指揮班から指示します。 ・現在使用できる玄関は西玄関及び本館への連絡通路のみであることを地区隊に連絡してください。』												
	各館総括	→ 各館放送	(●各館総括地区隊長から館内に向けて安心放送) 1回目の安心放送実施 以降、3~5分おきに情報を更新した内容で安心放送を適宜放送する。		(安心放送の例) 『こちらは本館地区隊です。14時過ぎに発生した地震について、安全確認中です。その場でお待ちください。不安なことがあれば、近くの職員にお声かけください。現在、分かっている状況です。建物内で火災等は発生していません。正面玄関付近損傷のため、正面玄関は使用できません。別館への渡り廊下は、危険があるため使用できません。本館から外に出る場合は、東玄関を使用する予定です。次の放送があるまで、その場でお待ちください。』(2回繰り返す)		(安心放送の例) 『こちらは別館地区隊です。14時過ぎに発生した地震について、安全確認中です。その場でお待ちください。不安なことがあれば、近くの職員にお声かけください。現在、分かっている状況です。建物内で火災等は発生していません。本館への渡り廊下は、危険があるため使用できません。別館から外に出る場合は、正面玄関を使用する予定です。次の放送があるまで、その場でお待ちください。』(2回繰り返す)		(安心放送の例) 『こちらは新館地区隊です。14時過ぎに発生した地震について、安全確認中です。その場でお待ちください。不安なことがあれば、近くの職員にお声かけください。現在、分かっている状況です。建物内で火災等は発生していません。正面玄関付近損傷のため、正面玄関は使用できません。新館から外に出る場合は、西玄関を使用する予定です。次の放送があるまで、その場でお待ちください。』(2回繰り返す)						
	設備	→ 統括	●設備監視・警備班からの報告 『設備班から報告します。各館のエレベーターの閉じ込めはありません。引き続き、管制装置により全機停止しています。』												

令和7年10月1日作成

本部				本館			別館			新館	
本館被害状況報告											
14:10	本館総括	→	本館搬出	●建物被害・負傷者についての報告	1避誘 1通連 1地隊長 本館総括	→	1通連 1地隊長 本館総括	1階中央EVホールで負傷者1名発見しました。腕を打撲していますが、自力歩行可能です。			
	本館搬出	→	統括	『・ 本館の被害状況を報告します。 ・ 各階各所で複数の亀裂が発生していますが、いずれも小規模であり、通行可能です。 ・ 1階中央EVホールで、負傷者1名を発見しました。腕を打撲していますが、自力歩行可能であり、現在救護所に誘導しています。 ・ 地下2階から11階まで、大きな建物被害、火災は確認されていません。 ・ 西からの避難を容易にするため、本館西玄関の開錠を要請します』	本館総括	→	1地隊長	負傷者を南西芝生の救護所に誘導してください。現在通行できる玄関は東玄関のみです。			
	統括	→	設備班長	『設備監視班は、本館西玄関電気錠を開錠してください。』							
	統括	→	誘導班長	『誘導班は、本館西玄関に向かい、開錠を確認してください。』							
誘導班長	→	統括	『了解。本館西玄関に向かいます。』 ※設備からトランシーバーを受け取り、避難誘導班副班長及び設備監視班班員は本館西玄関に向かう。								
設備	→	統括	設備監視班副班長は、[ ] 設置の制御盤で本館西玄関の電気錠開錠処理を行う。 『設備班から報告します。本館西玄関の電気錠開錠処理が完了しました。 建物への入庁を制限するため、西玄間に設備監視班員を1名配置します。』								
誘導副班長	→	誘導班長	【トランシーバー】 『避難誘導班副班長から避難誘導班長へ 本館西玄関の開錠を確認しました。』 避難誘導班副班長は確認完了後、本部隊に戻る(ただし、本館の避難が開始された場合、避難誘導の補助を行う)。								
誘導班長	→	統括	『避難誘導班から報告します。本館西玄関の開錠を確認しました。』								
別館被害状況報告											
14:10	別館総括	→	別館搬出	●建物被害・負傷者についての報告	1避誘 1通連 1地隊長 別館総括	→	1通連 1地隊長 別館総括	1階EVホールに負傷者1名発見しました。膝を打撲しており、自力歩行できない状態です。			
	別館搬出	→	統括	『・ 別館の被害状況を報告します。 ・ 各階各所で複数の亀裂が発生していますが、いずれも小規模であり、通行可能です。 ・ 1階中央EVホールで、負傷者1名を発見しました。膝を打撲しており、自力歩行できないため、車椅子にて救護所に搬送しています。 ・ 地下2階から14階まで、大きな建物被害、火災は確認されていません。』	別館総括	→	1地隊長	1階EVホールの負傷者を南西芝生の救護所に搬送してください。正面玄関の車椅子を適宜使用してください。正面玄関は通行可能です。			
					別館総括	→	全地隊長	別館の被害状況を確認したところ、1階にて負傷者1名を発見し、現在救護活動を行っています。 建物に複数の亀裂が発生していますが、いずれも小規模であり、避難には影響がないと考えられます。 各地区隊は、今後の発災に備え、避難活動時の行動確認及び初期消火活動時の行動確認をしてください。			

令和7年10月1日作成

本部			本館		別館		新館			
新館被害状況報告										
14:10	新館総括	新館搬出	●建物被害・負傷者についての報告				1避誘 → 1通連 1通連 → 1地隊長 1地隊長 → 新館総括	1階中央EVホールに負傷者1名発見しました。肩を打撲していますが、自力歩行可能です。		
			『・新館の被害状況を報告します。 ・各階各所で複数の亀裂が発生していますが、いずれも小規模であり、通行可能です。 ・1階中央EVホールで、負傷者を発見しました。肩を打撲していますが、自力歩行可能であり、現在救護所に誘導しています。 ・地下2階から11階まで、大きな建物被害、火災は確認されていません。 ・避難を容易にするため、1階出納一課前廊下の電気錠「1F一般廊下」を常時開錠の状態にします。 ・西玄関は通行の都度開錠・施錠します。』							
新館搬出 → 統括			『・新館の被害状況を報告します。 ・各階各所で複数の亀裂が発生していますが、いずれも小規模であり、通行可能です。 ・1階中央EVホールで、負傷者を発見しました。肩を打撲していますが、自力歩行可能であり、現在救護所に誘導しています。 ・地下2階から11階まで、大きな建物被害、火災は確認されていません。 ・避難を容易にするため、1階出納一課前廊下の電気錠「1F一般廊下」を常時開錠の状態にします。 ・西玄関は通行の都度開錠・施錠します。』			新館総括 → 1地隊長	負傷者を南西芝生の救護所に誘導してください。西玄関及び本館への連絡通路は通行可能ですので、西玄関を通行して救護所に向かうよう連絡してください。西玄関の鍵は通行の都度開錠・施錠してください。	新館の被害状況を確認したところ、1階にて負傷者1名を発見し、現在救護活動を行っています。 建物に複数の亀裂が発生していますが、いずれも小規模であり、避難には影響がないと考えられます。 各地区隊は、今後の発災に備え、避難活動時の行動確認及び初期消火活動時の行動確認を行ってください。		
本館( )異常確認										
14:11			●本館( )から異常を確認 ※火災報知器は、作動させない。			[ ] → [ ] → 本館総括	[ ]から焦げた臭いを確認しました。煙は発生していません。 扉が施錠中のため、現況確認ができません。開錠対応をお願いいたします。』	新館の被害状況を確認したところ、1階にて負傷者1名を発見し、現在救護活動を行っています。 建物に複数の亀裂が発生していますが、いずれも小規模であり、避難には影響がないと考えられます。 各地区隊は、今後の発災に備え、避難活動時の行動確認及び初期消火活動時の行動確認を行ってください。		
14:12	本館総括	→ 本館搬出	『[ ]から焦げた臭いを確認しました。 煙は発生していません。 扉が施錠中のため、現況確認ができません。開錠対応をお願いいたします。』							
14:13	本館搬出	→ 統括	『本館から報告します。 [ ]から焦げた臭いを確認しました。煙は発生していません。 扉が施錠中のため、現況確認ができません。開錠対応をお願いいたします。』				安心放送目安時間	安心放送目安時間		
統括	→ 設備		『設備監視・警備班は、本館[ ]を開錠してください。』 ※設備監視班副班長は本館[ ]の開錠に向かう。							
統括	→ 本館指揮		『本館指揮担当は、本館総括に対し、[ ]の在館者の避難の開始及び本館[ ]開錠後、初期消火活動を開始するよう指示してください。』							
統括	→ 通報		『通報班は、119番通報をしてください。』							
統括	→ 消火班長		『消火班は、 本館[ ]に臨場し、初期消火活動の支援をしてください。 併せて、消防隊の到着に備えてください。』							
消火班長	→ 統括		『了解。本館[ ]及び本館東玄間に向かいます。』※設備からトランシーバーを受け取り、副班長及び班員は現場に向かう。							
本館指揮	→ 本館総括		『本部指揮班から指示します。 本館[ ]を開錠します。 火災発生の可能性があるため、開錠後、初期消火活動を開始してください。119番通報は本部隊が行います。 被害を防ぐため、[ ]の在館者の避難を開始してください。避難場所は本館南西芝生です。 避難経路として使用できる玄関は東玄関及び西玄関であることを地区隊に連絡してください。』			本館総括 → 全地隊長	[ ]にて火災発生の可能性があります。初期消火活動中です。煙の発生はありません。 被害を防ぐため、[ ]の在館者に対し、避難を指示してください。避難場所は本館南西芝生です。 避難経路として、使用できるのは東玄関及び西玄関です。			

令和7年10月1日作成

本部				本館			別館			新館							
通報	→	消防署	●119番通報 【通報内容(例)】消防署員が対応(使用内線 [ ] )※訓練ですとお伝えください。	『消防署』 ・はい119番です。火事ですか、救急ですか。 ・住所はどこですか。 ・何が燃えていますか。 ・どのような状況ですか。 ・怪我人はいますか。 ・あなたの名前と連絡先を教えてください。 ※ 119番通報指示に合わせ、警備班が別途警備員に消防車入構のための対応を指示する。	『裁判所』 ・火事です。 ・大阪市北区西天満2-1-10 大阪高等地方簡易裁判所合同庁舎です。 ・本館 [ ] から焦げた臭いがします。 出火状況と煙の発生状況は不明です。 ・職員による消火活動を行っています。 ・この火事による負傷者はいません。 ・〇〇〇〇です。連絡先は〇〇〇〇です。												
統括	→	通報	『通報班は、各館の在館者に対して、 ・ 本館 [ ] で火災発生の可能性があり、現在初期消火活動中であること 以上を全館放送してください。』	本部隊	→	本館総括	※トランシーバーで一斉発報 『本部隊から各総括へ ただいまから全館放送実施 差支えの有無を本館・別館・新館 の順で報告願います。』 (返答例) 『〇館 承知』 『〇館 放送中 終了次第発報します』	本部隊	→	別館総括	※トランシーバーで一斉発報 『本部隊から各総括へ ただいまから全館放送実施 差支えの有無を本館・別館・新館 の順で報告願います。』 (返答例) 『〇館 承知』 『〇館 放送中 終了次第発報します』	本部隊	→	新館総括	※トランシーバーで一斉発報 『本部隊から各総括へ ただいまから全館放送実施 差支えの有無を本館・別館・新館 の順で報告願います。』 (返答例) 『〇館 承知』 『〇館 放送中 終了次第発報します』		
通報	→	全館放送	『訓練放送。自衛消防本部からお知らせします。 本館 [ ] で、火災発生の可能性があり、現在初期消火活動中です。 被害を防ぐため、本館 [ ] の在館者に対し、避難を指示しています。 別館・新館では、引き続き、建物の安全確認を行っており、火災等の確認はされていません。 庁舎内にいる方は放送及び職員の指示に従い、慌てず落ち着いて行動して下さい。』(2回繰り返す。)				※地区隊長は、地区隊に対して、 全館放送が流れた後、地区隊内で情報が共有されているか、相互に声かけ等で確認する			※地区隊長は、地区隊に対して、 全館放送が流れた後、地区隊内で情報が共有されているか、相互に声かけ等で確認する			※地区隊長は、地区隊に対して、 全館放送が流れた後、地区隊内で情報が共有されているか、相互に声かけ等で確認する				
14:16			●本館 [ ] 開錠+火災確認+初期消火活動成功		→	[ ]	『 [ ] 開錠、 配線損傷により火災発生。 ※訓練用消火器を使用し、消火訓練を行う。 消火器による初期消火完了。 火事によるけが人はいません。』						安心放送目安時間				
14:17			●本館初期消火活動成功報告		→	[ ]							安心放送目安時間				
14:18		本館総括	→	本館搬出	『本館 [ ] で発生していた火災は、配線から火災が発生していることを確認しました。 消火器を使用した初期消火が完了しております。なお、けが人はいません』												
		本館搬出	→	統括	『本館 [ ] で発生していた火災は、配線から火災が発生していることを確認しました。 消火器により消火が完了しております。なお、けが人はいません』												
		統括	→	通報	『通報班は、消火完了した旨を消防署に通報し、全館放送してください。』	本部隊	→	本館総括	※トランシーバーで一斉発報 『本部隊から各総括へ ただいまから全館放送実施 差支えの有無を本館・別館・新館 の順で報告願います。』 (返答例) 『〇館 承知』 『〇館 放送中 終了次第発報します』	本部隊	→	別館総括	※トランシーバーで一斉発報 『本部隊から各総括へ ただいまから全館放送実施 差支えの有無を本館・別館・新館 の順で報告願います。』 (返答例) 『〇館 承知』 『〇館 放送中 終了次第発報します』	本部隊	→	新館総括	※トランシーバーで一斉発報 『本部隊から各総括へ ただいまから全館放送実施 差支えの有無を本館・別館・新館 の順で報告願います。』 (返答例) 『〇館 承知』 『〇館 放送中 終了次第発報します』
14:19		通報	→	消防署	【119番通報内容(例)】消防署員が対応(使用内線 [ ] )※訓練ですとお伝えください。	『消防署』 ・はい119番です。火事ですか、救急ですか。 ・住所はどこですか。 ・了解しました。 ・あなたの名前と連絡先を教えてください。	『裁判所』 ・火事です。 ・大阪市北区西天満2-1-10 大阪高等地方簡易裁判所合同庁舎です。 ・先ほど通報した本館 [ ] からの 出火について消火できましたので連絡します。 ・〇〇〇〇です。連絡先は〇〇〇〇です。										

## 令和7年度 総合防災訓練実施シナリオ

令和7年10月1日作成

本部				本館			別館			新館						
通報	→	全館放送	『訓練放送。自衛消防本部からお知らせします。本館_____を確認したところ、火災が発生しておりましたが、初期消火にて消火が完了しました。引き続き、建物の安全確認を行っています。庁舎内にいる方は放送及び職員の指示に従い、慌てず落ち着いて行動して下さい。』(2回繰り返す。)	※地区隊長は、地区隊に対して、全館放送が流れた後、地区隊内で情報が共有されているか、相互に声かけ等で確認する			※地区隊長は、地区隊に対して、全館放送が流れた後、地区隊内で情報が共有されているか、相互に声かけ等で確認する			※地区隊長は、地区隊に対して、全館放送が流れた後、地区隊内で情報が共有されているか、相互に声かけ等で確認する						
統括	→	消火班長	『消火班は、本館の火災が消火されたことを隊内で共有し、消防隊の到着に備えてください。』													
消火班長	→	消火	【トランシーバー】『消火班より消火班へ発報します。本館の火災は消火されました。本館東玄関の消火班は消防隊が到着すれば、状況を説明してください。』													
全館 避難命令																
14:20	統括	→	権原者	『管理権原者に申し上げます。全ての建物に複数の亀裂が生じ、本館から小規模な火災が発生いたしました。大きな被害は生じていないものの、余震による被害を最小限に防ぐため、全館への避難命令を提案いたします。』												
14:20	権原者		『全館避難命令を発出します。全館に対し避難指示をしてください』													
	統括	→	本館指揮	『各館指揮班は各館総括に、全館避難命令が発出されたこと、全館放送にて避難指示を行うことを指示してください。避難完了後、避難結果を各館の総括地区隊長が本部隊避難誘導班長に報告するよう指示してください。なお、避難場所は本館南西芝生です。また、避難にあたっては、本館は、正面玄関は使用できないので、東玄関及び新たに開錠した西玄関から避難するよう指示してください。別館は、正面玄関から避難するよう指示してください。新館は、正面玄関は使用できないので、西玄関または本館連絡通路から避難するよう指示してください。』												
		→	別館指揮													
		→	新館指揮													
	本館指揮	→	本館総括	『全館避難命令が発出されました。この後、全館放送にて、東玄関または新たに開錠した西玄関を利用して本館南西芝生に避難するよう、避難指示を行います。総括地区隊長は、本館の避難完了後、避難結果を本部隊避難誘導班長に報告してください。』												
	別館指揮	→	別館総括	『全館避難命令が発出されました。この後、全館放送にて、別館正面玄関を利用して本館南西芝生に避難するよう、避難指示を行います。総括地区隊長は、別館の避難完了後、避難結果を本部隊避難誘導班長に報告してください。』												
	新館指揮	→	新館総括	『全館避難命令が発出されました。この後、全館放送にて、西玄関または本館連絡通路を利用して本館南西芝生に避難するよう、避難指示を行います。本館は東玄関及び西玄関が使用可能です。総括地区隊長は、新館の避難完了後、避難結果を本部隊避難誘導班長に報告してください。』												
	統括	→	通報	『通報班は、全館に対し避難命令について放送をしてください。なお、避難場所は南西芝生です。また、各館の注意事項についても併せて放送してください。・本館については東玄関または新たに開錠した西玄関から避難すること・別館については、引き続き正面玄関から避難すること・新館については、西玄関または本館連絡通路から避難すること・なお、エレベーター及び渡り廊下は使用しないこと・以上のことを行なってください。』	本部隊	→	本館総括	※トランシーバーで一斉発報『本部隊から各総括へ、ただいまから全館放送実施差支えの有無を本館・別館・新館の順で報告願います。』(返答例)『○館 承知』『○館 放送中 終了次第発報します』	本部隊	→	別館総括	※トランシーバーで一斉発報『本部隊から各総括へ、ただいまから全館放送実施差支えの有無を本館・別館・新館の順で報告願います。』(返答例)『○館 承知』『○館 放送中 終了次第発報します』	本部隊	→	新館総括	※トランシーバーで一斉発報『本部隊から各総括へ、ただいまから全館放送実施差支えの有無を本館・別館・新館の順で報告願います。』(返答例)『○館 承知』『○館 放送中 終了次第発報します』
	通報	→	全館放送	『訓練放送。こちらは自衛消防本部です。全館避難命令が発出されました。係員の指示に従い、本館南西芝生に避難してください。本館は西玄関も新たに開錠しましたので、東玄関または西玄関から避難してください。別館は正面玄関から避難してください。新館は西玄関または本館連絡通路から避難してください。本館は東玄関または西玄関が使用可能です。なお、エレベーター及び渡り廊下は使用できません。放送及び職員の指示に従い、慌てず落ち着いて行動してください。』(2回繰り返す。)												
14:23	統括	→	避難	『避難誘導班は、全館の避難結果を確認し、報告してください。救護班は、負傷者の避難結果について確認し、報告してください。その他の本部隊員は、避難場所の交通整理にあたってください。』												
	統括	→	本部員	『それでは、本部隊を本館南西芝生に移動します。』												

令和7年10月1日作成

本部					本館		別館		新館	
避難確認										
14:25	救護班	→	統括	負傷者について避難結果の報告						
↓	地区隊	→	各館総括	各地区隊の避難結果(避難者、要救護者)の報告	●避誘 → ●地隊長	『●地区隊避難完了、避難者計●名、先に搬送した負傷者を除き、要救護者はいません。』	●避誘 → ●地隊長	『●地区隊避難完了、避難者計●名、先に搬送した負傷者を除き、要救護者はいません。』	●避誘 → ●地隊長	『●地区隊避難完了、避難者計●名、先に搬送した負傷者を除き、要救護者はいません。』
↓	各館総括	→	避難誘導	各館の避難結果(避難者、要救護者)の報告						
↓	避難誘導	→	統括	全館の避難結果(避難者、要救護者)の報告						
14:45	統括	→	消防署	避難結果(避難者、要救護者)の報告						
講評										
14:50	裁判所	司会	千葉管理課長(防火・防災管理者)							
	消防署	講評	大阪北消防署							
14:55	裁判所	永井次長(自衛消防隊統括管理者)								

